

令和元年第3回滝川市議会定例会一般質問

質 問 順 位	1	質 問 者	三 上 裕 久 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 公立病院のあり方について	1. 7月に開催された空知市長連絡協議会の中での議論を踏まえて、市長の考えを伺う。		
		2. 自治体の枠を超えた中空知の公立病院のあり方を協議し、方向性を共有するための（仮称）中空知連絡協議会の設立について、どのように考え、設立するための環境をどのように醸成していくのかを伺う。		
		3. 滝川市立病院の将来のあり方として、各自治体の市立病院の経営統合あるいは民間への譲渡などの選択肢もあるが、市長の見解を伺う。		
	2. 人工透析患者への支援について	1. 週3回の受診が必要な人工透析患者の通院費負担の軽減を図るための交通費助成が必要と考えるが見解を伺う。		

質問順位	1	質問者	三上裕久議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
2. 保健福祉行政	1. 認知症の現状について	1. 認知症についての予防、対策については、地域包括支援センターを中心に取り組まれている。2040年ごろに高齢者数がピークを迎え、それと同様に認知症の人もピークになることが予想されるが、認知症の予防、患者を抱える家族の負担など本市の現状と課題について伺う。		
3. 教育行政	1. SNSの活用によるいじめ防止について	1. 北海道教育委員会では、平成30年8月と平成31年3月の2回、SNSを活用した相談体制検討事業を実施しているが、まだ本格実施には至っていない。そこで、滝川市単独での実施には経費の面、人的な面でハードルが高いことを理解しているが、その有用性について教育長の見解を伺う。		